

市議団だより 第4号
日本共産党高崎市議会議員団

議員団控え室
TEL・FAX 321-5757
市議団ホームページ <http://park10.wakwak.com/~jcp-takasaki>



きよづか なほみニュース

3月市議会

未来を育む子ども達に

温もりのある保育行政を

清塚なおみ議員が一般質問

「子ども・子育て新システム」は子どもと保育の条件低下をもたらすもの。清塚なおみ議員は2月29日、3月定例会で一般質問に立ち、政府が進める保育制度「改革」にふれ、法が改悪され保育が保護者の自己責任になる恐れがあるとして、市の対応をただしました。また、3月、9月、12月議会に引き続き、放射能汚染を取り上げ、学校給食の検査について安全確認を徹底するよう求めました。

自ら保育士としてを生かし冒頭、「全国働いたこともある清には2万数千人から塚議員は、その経験を5万人弱の待機児童



保育園の入園式に出席、子ども達に囲まれる清塚議員＝2月19日

が、いるという。少子化が進んでいる中でも保育園の入所希望は更に増加傾向にあります。核家族化、共働き世帯が主流となり子育てが大変な社会になっている。と子育ての現況を説明し質問に入りました。

質問 「子ども・子育てシステム」は保育の公的責任の後退、保育の産業化などの導入で保育の質を根底から揺るがすもの。新システムについてどのような所見か伺いたい。

答弁 現時点では制度の詳細や不透明な部分もあるので新システムの詳細な情報収集および

び制度の分析に努め今後の議論を注視して適切に対応していきたい。

質問 本市での待機児童の現況について伺いたい。

答弁 平成21年度より保育所の新設や定員増を前提とした施設整備等を行い待機児童は発生していない。

質問 年度途中からの入所者への対応についてどのように行っているか。

答弁 私立保育園を中心に概ね5%の途中入

所枠の確保をお願いしている。年度の途中に乳児を受け入れた場合には補助を行っているが、平成24年度からは廃止となった県補助金相当分を市単独費として上乗せを行い補助事業を継続することにより受け入れ枠の拡大に努めている。

質問 定員増を受け入れた保育園に対するサポートについては。

答弁 定員増を前提で施設の増改築等の整備をおこなう保育所に対

して、国および市から補助を行い対応している。

質問 学校給食の放射性物質の検査に不安を抱えている。検査の体制や頻度を高めて安心な給食の提供を。

答弁 高崎市全体を12地域に分け毎週3地域からそれぞれ1施設を抽出実施している。1ヶ月で12地域となり全地域の安全は毎月確認している。



介護保険料を値上げ

共産党市議団は暮らしを守るため反対

平成24年度から26年度までの第5次介護保険計画に基づき高崎市介護保険条例の改正が行われ、大幅な値上げと短期入所サービスの利用日数が減らされるなど、改悪されました。市議団は負担増にならないよう求めてきましたが、共産党を除く全議員の賛成で可決されました。関連記事裏面

高崎市の4月からの介護保険料 (円)

所得段階	改定前	改定後	値上げ額
第1段階	21.600	30.000	8.400
第2段階	21.600	30.000	8.400
特例第3段階	33.600	39.000	5.400
第3段階	38.400	45.000	6.600
特例第4段階	48.000	48.000	0
第4段階	48.000	60.000	12.000
第5段階	60.000	75.000	15.000
第6段階	72.000	90.000	18.000
第7段階	84.000	105.000	21.000
第8段階	96.000	111.000	15.000
第9段階	96.000	120.000	24.000

24年度新規事業

高崎市の新規事業の一部を紹介しします

高齢者買い物支援事業

高齢者の買い物難民「ゼロ」を目指して以下の取り組みを行います。

● 高齢者が中心市街地に買い物ができるよう、中心市街地等に直行する買い物送迎バス等を定期的に試験運行させます。

● 買い物困難地域で、高齢者の見守りを兼ねた移動販売を実施するNPO法人等へ運営費の一部を補助します。

● 高齢者サロン等へ出向き、移動販売を行う事業者へ運営費の一部を補助します。
・バス運行委託 800万円
・買い物支援事業者補助 340万円

ネコの不妊・去勢費用助成について

● 市民が飼育または保管するネコについて、不妊・去勢手術費用の一部を助成することで

所有者不明のネコの減少、引き取り数の減少を図り、ネコに対する市民からの苦情軽減を図ります。

- ・メス 5000円 (450頭分)
- ・オス 3000円 (450頭分)



好評

住宅リフォーム助成制度

(住環境改善助成事業)

住宅リフォーム助成

成制度(住環境改善助成事業)は党市議団が2年越しに議会で提案、居住環境の改善と市民生活の向上、併せて市内の中小業者の支援と市民経済の活性化を図ることを目的に昨年、制度化が実現したもので当初の予想をこえる申込者が殺到し、二度にわたって予算を追加するほど市民に好評でした。今年も対象になる住宅の改修、修繕模様替えなどの工事費の一部を助成します。

7月から受付開始



短期入所利用の日数短縮に反対、賛成多数で可決

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
改定前	2日	2日	3日	3日	4日	4日	7日
改定後	2日	2日	2日	2日	3日	3日	4日

介護保険の改悪で入所日が削減されましたが必要性から従来どおり使用したい場合は申し出によって協議されます。 ※担当者にお問い合わせください。

活動日誌

2月5日 3月 地元の行事、集会にも出席しました。

- 2月4日 後援会主催「新春のつどい」
- 10日 2012年度予算説明会
- 14日 学校給食試食会 第一中学校
- 多野藤岡広域市町村圏振興組合議会
- 19日 「放射能から子供を守ろう 高崎の会」主催学習会
- 24日 3月定例会開催
- 29日 清塚なおみ一般質問
- 3月9日 保健福祉常任委員会
- 13日 倉賀野中学校卒業式
- 18日 高崎新婦人支部大会
- 19日 3月定例会閉会
- 22日 倉賀野幼稚園卒業式
- 23日 倉賀野小学校卒業式

後援会総会で議会報告する左から伊藤県議 清塚、竹本、依田各市議=2月4日

なんでも生活相談

清塚なおみ TEL 347-0903

どんなことでも秘密厳守で受け付けています。お気軽に声をかけてください。

(弁護士による相談日)
毎月第2金曜日(夜)PM6時
第4金曜日(昼)PM1時
要予約
市役所市議団控え室
電話 321-5757
日本共産党事務所
電話 361-4511



放射能汚染から身を守る学習会で講師の話に真剣に耳を傾ける参加者 2月19日



線量計 貸し出します

市議団では、放射線量で不安を抱えている市民の皆さんのご要望に応じて、出張しての測定や機器の貸し出しをしています。ご希望の方はお気軽にお声かけください。

編集後記

孤立死、孤独死、貧困死、餓死…。なんと悲しい言葉でしょう。新聞をひらくと全国各地の悲惨なニュースが連続して飛び込んできます。その背景には、貧困が拡大し続ける一方で、生活保護をはじめとする社会保障が抑制されている問題があります。いまこそ弱い立場の人たちにより政治の光をあてるのが求められているときではないでしょうか。今年「春一番」が吹かず、そのあとの春の嵐が広域で大荒れ、多くの犠牲をもたらしました。「生活一番」の政権も消費税増税と社会保障切り下げに躍起です。景気と生活基盤を破壊する悪政の「嵐」に負けず、人間らしく働き生きるスローガンを高く掲げましょう。